

# カナダ

# !KV

かんどう なかよし たいすき

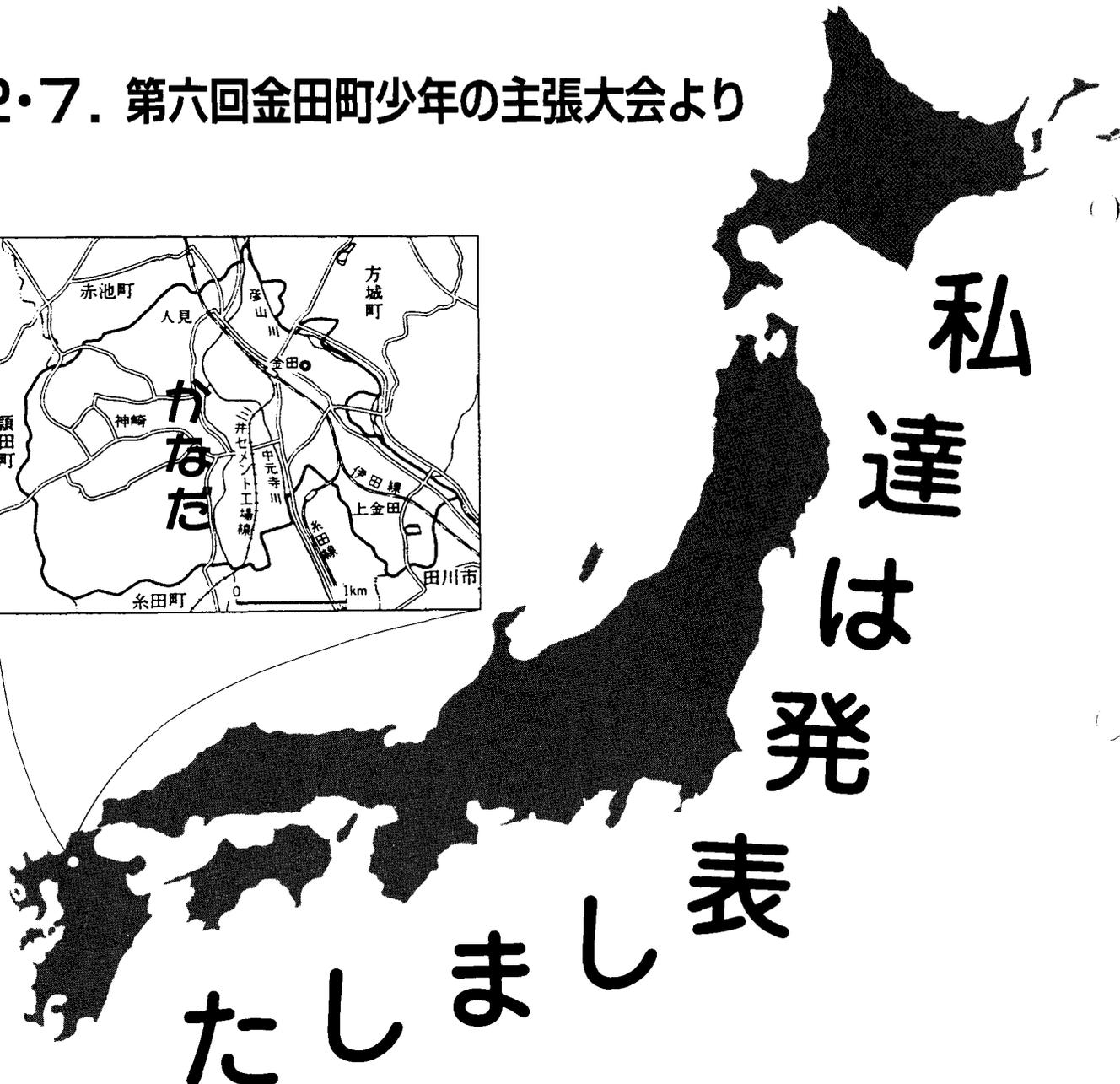
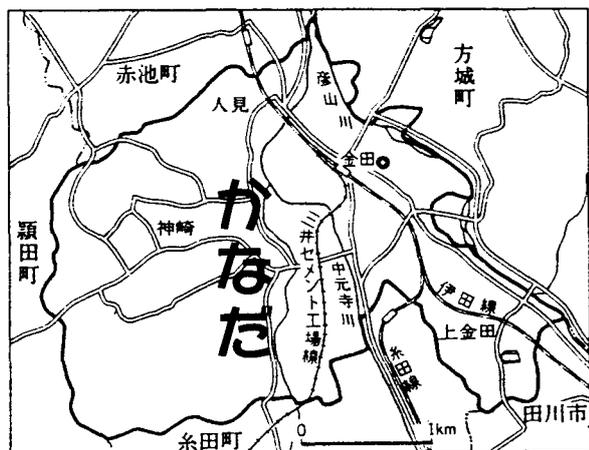


(No.262号)

MARCH

発行 金田町  
編集 企画開発課  
TEL 0947(22)0555(代)  
FAX 0947(22)0782

## 2・7. 第六回金田町少年の主張大会より



# カナダから世界へ

優秀賞

今のかんきょうと

これからのかんきょう

金田小 五年 藤田 弥生



私たちは今、町を大切にしているのでしょうか。

今の町は、台所から出るよごれた水やゴミを川にながしたりなどのかんきょうはかいで少しずつよくなっていきます。

中には緑をこわしていく、自動車の排気ガスもあります。このままでは、美しい地球は、どうなるのでしょうか。

今では、オゾン層がこわれかけています。道中には、ジュースの空き缶やタバコの

すいながら、すてられていきます。工場から出るガスが原因で、緑がしんでゆきます。

どうしてみんな、かんきょうを大切にしないのでしょうか。どうして町をよごすのでしょうか。

もし緑がしんだらどうなるのでしょうか。私たち人間や動物も、しぬに、ちがいはありません。

私たちは、今、まちがっています。それは、自然のことをよく考えないで、木をたおしたり、木を燃やしたり、緑を大切にしていけないからです。

私は、テレビで、「タバコ」をすう人が火がついたままですてるのが原因で山が燃えたりしているのを知りました。これも緑をなくす原因の一つです。

人間は、すみよいくらしをするため、緑をこわしたり、川をよごしたりして、回りの

かんきょうのことなどあまり気にかけていません。

川と海はつながり、川がよごれると、海もよごれます。けれども、どんなに、よごれた川でも、どんなに小さな川でも、大切にしなければなりません。もちろんきれいな川も、大きい川も大切にしなければなりません。

かんきょうを大切にするために、私たちのできることをあげてみたいと、思います。まず、楽しく町をきれいにするために、ウォークラリーをしながらゴミをひろうとよいと思います。

そして、もう一つは、よごれを出さない工夫をすることです。海をよごさないように、ストッキングで、アミを作って台所をきれいにします。くつ下で、ボール入れを作ったり、ようふくのそで、うでカバーを作って、物を大切に使用します。また、ゴミを

出すときは、きまられた場所に出し、くくってきちんと出します。

木や道だけでなく、海や川やいろんな所も、守って、自然を大切にしないと、いけません。

これからのかんきょうをよくするために、前に言ったような工夫や努力、協力を目標として、私たちが、この問題をかいつしなればなりません。そして、世界の各国の人々から、いつ見てもきれいだといわれるすばらしい所にしたとおもいます。

また、私たちの住んでいる町や市でも、いろいろな取り組みを考えなければ、ならないと思います。

私もゴミをちらかささないように気をつけたいと思います。



彦山川に飛来したかも

かんきょう

田中 教育長

五年 藤田 弥生さん

「かんきょう」を守っていくというところについて、身のまわりの事から、しだいに川や海がよごされていくという事に注意が向けられている点、はりっぱな見方です。

この問題についてあなたは「工夫や努力、協力を目標として、私たちが、・・・かいつしななければなりません。」という主張にもまったく賛成です。

その身近な行動として「ゴミひろい」と「台所のくふう」をあげている点もよい着想です。けれど、ことばや宣伝だけではかんきょうは美しくならない。そこで、このあなたの考えや努力を、みんなのものとして「協力」することによって社会せんたい、人類みんなが「自然を大切に」するようになるには、どうしたらよいか、さあ、これからは、そういう立場から考え、努力していくこと、それが君たちのこれからのべんきょうの一つの目標になるでしょう。

優秀賞

物を大切に

金田小 五年 岩永 理加



皆さんは、物を、すぐになくしたり、こわしたりしていませんか。私は、冬休みに、物の大切さと、人からあずかった物は、責任をもって、あずかると言う少し、私の心の中で忘れかけていた大事な出来事に、出会いました。

一月五日、私と、お兄ちゃんと、お母さんの三人で、銀行に行きました。お年玉の残りを貯金して帰りお兄ちゃんはいじゅくの時間だったので、金田駅で車からおりました。

その時「理加、通帳もって帰っちゃって。」と私に通帳をくれました。私は、「うん。わ

かった。」と言って、お兄ちゃんに、パイパイをして、車の小だなにおいたまではおぼえていたのですが、あとは、すっかり忘れていました。

お兄ちゃんが夕方、帰ってきて、「理加。通帳は。」と言ったので、車にまだ乗せたままだったことに気が付き、車に行ってみましたが、自分がおいた場所に、ありません。車の中を、兄と二人で、全部さがしてみましたが、通帳は出てきません。「ないやん。どうしたんか。」と、強い言葉に、「うそ。あるはずばい。」とちよっとおこっていいかえしながら、何度も、何度も同じ所をさがすのですがありません。そのうちに、お母さんが来て、いっしょにさがしてくれました。お母さんは、ちよっと、おこっているようでした。私は、心の中で、もしどこかに落としていたらどうしよう。本当に通帳が出てこなかったら、どうなるのだろうと、いろんな不安が、横切りました。心ぞうがはれつし

そうに、ドキドキして、なんだか、わからないけど、体が、グツグツふるえて、お兄ちゃんに、悪いことをしてしまつたなあと思えました。お父さんと、お母さんから、おこられるこわさで、涙まで出てきました。お父さんと、お母さんは、私たちがお兄ちゃんをおくつた後の、行った所をもう一度、さがしに行ってくれましたが、ありませんでした。夕食の仕たくが出来ていたテーブルに付いて、お母さんが、おこり出しました。「お母さんも、通帳を何さつともっているけど、一度も、なくした事は、ないよ。それはお父さんが、いっしょけんめいはたらいいたお金なので落としたりしたらバチがあたる、いっつも大切にしているから。」と言いました。「お兄ちゃん、人に、大切な物をたのむ時は、自分の心が相手に通じるように、なせお願いを、しなかつたの。」理加は、たかが通帳と言う気持ちで、うけとったんやろ。」ふだんから、物を

大切にしないさい。大事なものは、きちんとおしなさいと、言われても、守もれなかったことが、今回、こんな大きな事になったんよ。」とお母さんは、とてもこわくおこりました。

私とお兄ちゃんは、涙が出てきて、お父さんと、お母さんが、はたらい私たちに、お小使いをくれるから何でも買える。そう思うと、百円がすごい大金のようにかんじました。そして、私は心の中で、何回もお兄ちゃんごめんねと言いました。

今の時代は、お金さえあれば、何でも買えます。買ってはなくし、すててはまた買ってと言うように、物を大切に出来なかつた自分が、とてもはづかしいです。「これから物を大切に、大切に、大切に、そして、あずかった物は、責任をもってかえす。何でもないようなことでも、人間として、もっとも大切な事なんよ。」とお母さんが言った時に、本当に責任をもつと言うことは、むずかしい事なんだなあと思えました。私と、お兄ちゃんは、この冬休みに、通帳は出てこなかつたけど、とても、心に残るたいけんができました。

かんきょう

田中 教育長

五年 岩永 理加さん

「物を大切に」冬休み中、あなたは、たいへん大切な事を学んだのだですね。

一冊のノートよりもっと小さな通帳、それがどんなに大切なものだったか、それはお父さんのはたらきとお母さんの苦労という「心がこめられた物」だった。その通帳を失ったことで本当にその大切さが「わかつた」のですね。すばらしい体験をしたものです。

物を大切にすること、は、その物にこめられている人の心を大切にすること物を失うことによって始めて物の大切さがわかることそれがあなたに本当にわかつたのです。

わかるとは実はこんなことなのです。これが「発見」ということでしょう。

こうしてあなたが人間として成長していくのです。

# 優秀賞

## 障害のある人

金田小 五年 藤本良彦



した。そのえいがかんに、よ  
うごせつの人たちがきてい  
て、おもしろい場面になると  
「ああ」とか「うーうー」とか、  
うれしそうに友達と話してい  
たそうです。

ぼくのおばあちゃんも障害  
がありました。病気で目が見  
えなくなつて、家にいるとき  
も柱に、でこをこつんとぶつ  
けて、たんこぶを作ったり、  
あついお茶でやけどをした  
り、いつも、あっちこっちに  
けがをしていました。

病院でも、目が見えないの  
で、こまっています。いま  
いっしょにご飯を食べてい  
るときも、ごはんをこぼした  
りするので「きたないなあ」  
とその時は思っていました。  
でもわざとこぼしたのでは  
ありません。目が見えないの  
で、仕方がないのに「きたない  
」なんて思うのはまちがい  
だったと思います。

また病院に、ぼくがいくと、

おばあちゃんはおくの手を持  
ったり、体にさすったりして  
良彦も「大きくなったねえ」  
とうれしそうに言っていました。

それなのに、ぼくは、「さわ  
られるのがいやだ」と思って  
体をおばあちゃんから遠ざけ  
て立っていました。

そのおばあちゃんも、十一  
月に死んでしまいました。  
生きていたときに、もう少し  
やさしくしてやればよかつ  
たなあ、今、後悔していま  
す。

四年生のとき、ぼくのクラ  
スにも障害のある友達がいま  
した。

その友達は、中学生や他の  
人にいじめられていました。  
一回とめてやっただけれど、  
その時ぼくが、えりくびをつ  
かまれて、中学生の人に文句  
をいわれました。

それで、とめるのを一回き  
りでやめました。でも今、考

えてみると、ぼくはいくじな  
しだなあと思いました。  
その友達がいじめられてい  
るときに一回止めたのだけ  
ら、またとめてやるべきだ  
たと思いました。

体育の時間もボールをこわ  
がっていました。クラスの  
友達と遊んでいるうちに、な  
れて、ボールもさわられるよ  
うになりました。

それに、やさしくすると、  
とてもうれしそうにしていま  
した。

ぼくは、このように障害が  
なく元気です。目も見える  
し、手も足も動きます。

自由にできます。これから  
は、障害のある人を見たり、  
出会ったりしたときは、やさ  
しくして、ぼくのできる事は、  
手伝ってあげようと思いま  
す。



〈完全参加と平等〉

●「国際障害者年」(1981年)のシンボルマーク●

# かんそく

田中 教育長

五年 藤本 良彦君

「障害のある人」

君はこの主張で人間が生き  
る上で実をたいせつなことを  
書いていますね。

○スパーでの体験(もつ  
とくわしく聞きたかった。)  
○おばあちゃんのこと(家族  
と老人の問題(現在の政治  
問題です。一そして病人の  
問題(死のこと(これも、  
もっと聞きたかった。))

○いじめの問題と勇気(体育  
の時間のこと)

こうして障害のない自分を  
見つけたわけです。

そしてその上で「どうすれ  
ばよいか」を考え行動するこ  
と、実に深く考えています。  
「やさしい心」というのがどん  
なに勇気がいるものか。  
本心に強い人こそほんとう  
にやさしい心をもつことがで  
きるそれわかります。



# 特別賞

## 「未来の金田町」

金田小 五年 藤本貴子



私は、金田町がしょうらい  
どういう町であってほしいか  
考えてみました。

まず、すぐに考えついたら  
は、未来の私たちのような子  
どもが、楽しく遊べる場所、  
しせつが今よりもたくさんあ  
る町です。

たとえば、子どもたちが、  
自動車など、心ばいしないで、  
自転車や一人ん車で、遊べる  
ような広場があったらいいと  
思います。

もう一つは、楽しい遊園地  
があったらいいと思います。

その遊園地には、ブランコ  
や、長い長い迷路や大きい大  
きいジャンゲルジムなどがあ  
ったら楽しいと思います。

そこで、みんながいっしょ  
に遊べば、友達のきずなも深  
まり、明るくなると思います。  
次に考えたのは、川や池が  
きれいで、みんなが、今より  
自然を大切にしている金田町  
です。

今、川や池、道路のわき  
なので、よくあきかんやごみ  
すてられているのが、目につ  
きます。

私は、あきかんや、ごみな  
どを、かるがるしくすてるな  
んで、その人の気持ちがわか  
りません。

このままでは、未来の金田  
町は、ますます、ごみだらけ  
になりそうな気がします。  
だから、あきかんや、ごみ  
など、決してすてず、また、ご

みをみんな、ひらって、今  
より、きれいな金田町になっ  
てほしいです。

そうすれば、池や川に、今  
よりもっと多くの魚が住み、  
鳥もたくさん来るだろうと思  
います。

それから、生き物を大切に  
するというので、小さな動  
物園や植物園もあればよいと  
考えました。

そこには、小鳥やうさぎや  
りすやハムスターなどいて、  
みんなでお世話をするので  
す。

そして、花は、チューリッ  
プやパンジーやひまわりなど  
植えてみんな育てていくの  
です。そしたらみんな生き物  
を大切にすることが今よりい  
っぱいになると思います。

まだまだ、いろいろ考えが  
あります。お年よりを大切に  
し、子どもたちとお年よりが  
いっしょに活動するような行  
事を今よりたくさんあればよ

いなあとも思います。

ほかに、たくさんありま  
すが、こんな夢を実現するた  
めには、私たち、今の子ども  
が、がんばらなければなりま  
せん。

そして、大人になったらす  
ばらしい金田町にしていき  
たいと思います。

# かんそく

田中 教育長

五年 藤本 貴子さん

「未来の金田町」

この主張で「未来」と「し  
ょうらい」(将来)とをませて  
使っていますが、これは、ま  
だ君等の年では無理かも知れ  
ませんが「未来」と「将来」と  
は違った意味があるというこ  
とです。

未来とは「まだこない」と  
いう意味で今日から「あした」  
というようなもので、あした  
はいっまでもあしたである。  
それに対して将来とは「かな  
らずくるもの」で君があと二  
ヶ月で六年生になる・・・  
というようなものです。

だからあなたの主張は、む  
しろ「将来の金田町」・・・か  
ならず来る時の金田町・・・で  
すね。

だからあなたの構想は、ほ  
んとくに、もう私の目にも見  
えるような美しい金田町の姿  
が描き出されています。



優秀賞

「ぼくたちの地球を守ろう」

金田小 六年 和田 圭一



しまつて地球を大切にすることを忘れてしまつていよう

ぼく一人のことを言つても、紙や、おかしものからなど、今までは、どこにでも捨ててきました。また、ジュースの空きカンなども、ほつたらか

今の地球は、ゴミや空きカン、排気ガスやフロンガスなどで汚れています。ぼくのお母さんが、子どもの頃は、地球は美しい星だと言われた

なになぜこの数十年間でこんなに汚れてしまつたのでしよう。

ぼくたちの今の生活はとても便利で物もたくさんあります。たとえば車、電化製品、そしてノートえんぴつ、おかし、かんジュースなど、お金を出せば手に入り簡単に使うことができます。でも、ぼくたちは、その便利さになれて

球をゴミの屋してしまおうとされているのです。ぼくのクラスでは、「地球のこと」を考

る人が多く、ぼくが、この作文を書くときも、いろいろと教えてくれたり、いっしょに考えたりしてくれました。

そこで、みんなで、出し合つたことで自分達が地球を守るためにできることをあげてみました。

まず、ゴミをどこにでも捨てない。見つけたら拾う。空きカンなどリサイクルできるものは、ちゃんと利用する。ノートやえんぴつなどを大切に使う。スーパーなどを大

部のこともかもしれません。

でもぼくたちがしようと決めたらだれにでもできることです。だってぼくたちのおじいさん、おばあさんの時代、お母さんが子どもだった頃は、できていたことが、たくさんあるのですから。「一人一人が気を付ける。」これがいい方の「チリも積もれば山となる」につながると思います。

国語でオゾン層がこわれるという勉強をしました。人間が自分達の生活を便利にしようとして作り出した。フロンガスがオゾン層をはかいてしま

す。オゾン層がなくなれば、太陽光線が強くなり人間は皮膚ガンになり、木や草は枯れてしまふといひます。

また車や工場から出るけむりやガスで空気がよごれ酸性雨というのが降つて木や草をからし、土をよごしている

からです。今の便利をとるか地球の長い将来を考へるか、今、一人一人が真けんんに考へて実行しなければならぬと思ひます。

ぼくは、この地球に安心して住みたいです。だから、ぼくのできることを一つ一つ実行していこうと思ひます。ぼくの主張をおわります。

気持ちが、よく分かるし、この町に大切な物が欠けていると思つて主張しているのです。私は、この町から、イヤな気持ちをもち、イヤな人をなくしていきたいと思います。

そして、いつも笑顔のある町にしていきたいです。そうすると私は、すばらしい町ができると思ひます。「信じるものは救われる」という言葉がありますが、私は、そのとおりだと思ひます。人が人が助け合い、そこから学び、成長していくのです。人間は、一人では生きていけません。

人々の協力があつて、初めて生きていくのだから。この金田町が未来へ向かつて準備すること、一、人々が思いやりをもち、笑顔でいつでもいられるようにふれ合いを大切にすることを。そして、もう一つ。人のイヤがるようなことをしないで、イジメのない町であるように、誰とも仲良く友達になること。この二つのことを実行していけたら、未来の金田町をつくる私達がきつとすばらしい町にしてみせます。

これが、私達の夢。今、未来へ向かつて前進している私達です。

かんそう

田中 教育長

六年 和田 圭一君

「ぼくたちの地球を守ろう」身近な生活の中にある「むだなもの」と、生きていくために、どうしても「必要なもの」ともう一つ「便利で気持ちよくするもの」というような物が、今の生活の中にあつた。この三つのものは、つながつていて、なかなか見えにくいものです。だから、オゾン層のはかいの原因になるから、今の便利で気持ちのよい生活をやめて「地球の長い将来を考へよう」ということは、ありませぬ。

君が主張するリサイクルや物を大切に使うという心掛もいいことです。みんながそうなれば地球はもっときれいになるでしょう。しかし、人間には、やはり「便利で気持ちよく」という生きていくための必要感もあります。

そのために科学や技術を更に進めるための研究も忘れてはならないことでしょうね。

かんそう

田中 教育長

六年 田中 恵さん

「未来の金田町に向かつて」「未来」ということは、今ふつうには使われていますが、それは「現在」に対して使われることばで、「必ずやってくる時」という意味で「将来」という語が適当ではないでしょうか。

あなたも、そういう意味を主張していますね。

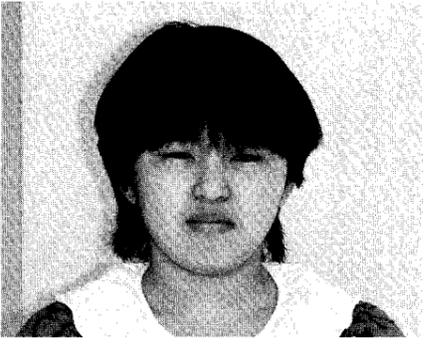
人の生活には、自分の心構えや努力によって、変えられるものと、自分の力ではどうしようもないものがあります。どうにもならないことを他の人があれこれ言うことは差別ですね。けれど自分ではどうにもならないと思つても「信じる」ことで変わるといふこともたしかにありますね。先ず自分、それから友達、それから金田町……。人類……。

それは「愛」と言つてもよいでしょう。そんな町をつくる願いがよく表れています。

最優秀賞

未来の金田町に向かつて

金田小 六年 田中 恵



未来、それは、私達がつくりあげるもの。夢、それは、私達の実現すること。この金田町は、自然が多く、外国の人々とのふれ合いも多く、すばらしい町だと思ひます。

この町の人は、やさしく、思いやりがあり、誰とでも仲良くできるすばらしい人達もいます。しかし、このすばらしい金田町の中にも、考へなければならぬことがあります。何だと思ひますか？それは、いじめやかけぐちで、苦しんでいる人がいるということ

です。私もその中の一人です。

私の家は母子家庭です。でも、母は仕事をし、父親の役目と母親の役目を一人で二人分こなしています。私は、はずかしいと思ひません。なのに、何も悪いことをしてない、何もイヤがられるようなことをしてないのに、母だけしかいない、父だけしかいないと家庭のことまでい人がいます。このようなほかに、「不潔」、「びんぼう」など、いわれる人も、いるのです。また、体育館のうらに、落書きされたりするのです。きたないなどと、いわれて

た。そのとき私は、大切な友達がいなくなったと思ひました。でも心の中では、イヤなことをいわれたということ、苦しんでいました。

そういふことがあつてもよいのでしようか？みんなは口で、「なくなつてほしい。」「絶対にしたらいけない。」などといっているけれど、それは、本当に思つていることなのでしょう

私、こういうことをされて、良い気持ちになつたことなんか一度もありません。イヤな気持ちの中心にたまつていって、学校へ行きたくなくなつたときもありました。そんなとき、大切で仲の良い友達をばげましてくれまし

私の場合、自分がぎせいになつてもその人を助けません。「キレイ事いっていいんじゃないわよ。」と、思つている人は、マチガイです。私は、この主張作文で、キレイ事なんて書きません。

私は、イヤなことをいわれたり、されたりしている人の

優秀賞

ゴミをばくらの手で・・・

金田小 六年 桐澤直和



今、地球ではどんなことが起こっているのだろう。行き過ぎた森林ばっさい。あふれるゴミ・自動車の排気ガス・・・数え上げるときりがない。

川も汚れてきている。これも人間が汚している。ビニール袋や空き缶などのゴミや洗剤や油などの家庭排水、工場の汚水などによって魚などが死んでいく。

きはみんなゴミを拾う。「来たときよりも美しく」それが常識なのだ。しかし、だれかがゴミを持ち帰らなかつたり、きちんとした場所に捨てなかつたりすると地球がどんどん汚れてゴミだらけになっていく。



きれいな、日玉山登山道

当日は病気のため発表できませんでした。

て欲しい。ほく自身、平原の草取りはまだしたことがないし、ついゴミを捨ててしまつてもある。だから、ほく自身もこれから気を付けていきたいと思うし、やっていこうと思う。

かんそう

田中 教育長

六年 桐原 直和君

むかし中国に寒山・拾得という徳の高い人がいて一人はお経の本を持ち、一人は箒(ほうき)を持って、心を美しくする修行をしていたとも言われます。

心の美しい人は汚い物があふれるようすが許せない。だから汚い教室をそのままにしておけない。平原の遊園地もそうでしょう。汚すのは「いけないと思いがら、つい空き缶を捨てる」のでしょ

優秀賞

戦争をなぜするの？

金田小 六年 田村正美



「おなかすいたよー。」 「お母さんに会いたいよー。」 「故郷に帰りたいよー。」

てこらせて、お金も、少ししかあげないで、いっぱいいっぱい、働かせて、うそばかりついていたということが、わかりました。

えます。もう日本は、絶対、戦争をしないって、日本国憲法でちかいましたよね。

「おなかすいたよー。」 「お母さんに会いたいよー。」 「故郷に帰りたいよー。」

このクソ日本、意地っぱり日本、日本なんか爆発してしまえ。日本なんか、どっかいちちまえ。」

ほかの国々と、なかよくする努力をどの国もしたらいいと私は、思います。



“祭り”はふるさとの文化です



(楠木菅原神幸祭)

が、できるほど言われています。でも、ブツブツ文句をいながらでも私は、やっていきます。だから、今度は、私が、世界のみんなに、耳にタコが、百個も、できるほど、注意します。

かんそう

田中 教育長

六年 田村 正美君

戦争をなぜするのこれは、決して簡単な問題ではありませんね。

今の君達にできることを「みんなとなかよくする」「国々となかよくする努力を国がする」ということは君の主張する通りですね。

優秀賞

自然と人間

金田小 六年 浦田 慶



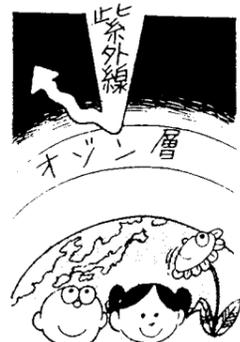
日本はいままで、めざましい発展を上げてきました。しかし、その発展のために、犠牲になったものは少なくありません。例えば、紙を作るには「木」が必要です。紙を無駄にすればするほど、木がたくさん使われるわけです。そこで、再生紙が使われています。再生紙とは、一度使った紙をもう一度使えるようにしたものです。でも、再生紙があるからといって、どんどん使

うのは絶対やめるべきです。木は森林からとります。人間が森林を使うのに、一年もかかりません。しかし、森林を育てるには、百年以上かかるのです。次に、工場ができる、「自然」が失われるということについて、述べたいとおもいます。工場では、いろんなものを生産して、国や社会などを豊かにします。しかし、自然のことも考えてほしいのです。今まで、公害などがいくつもあつたはずですが、公害のためにおこるものといえば、「水俣病」「四日市ぜんそく」「イタイイタイ病」などがあります。それに、オゾン層破壊や、自動車の排気ガスも問題になっています。一体、どうすれば、こういうことは、なくなるのでしょうか。また、去年問題になってい

た、「あかつき丸」による、プルトニウム輸送のことをみなさんは、覚えているでしょうか。このことを知った大半の人が、「やめた方がいい。」「まちがっている。」と思っているはずですが、差し度かましいかもしれないけど、ぼくもそう思っています。辞書で引いてみると、プルトニウムは、原爆の材料だそうです。いくら原子力発電に必要でも、これはちょっと許し難いです。多分、この事で、日本は世界中の国々から反感をかっただと思います。このように、人間が豊かで幸せな生活ができるようになるために、自然が破壊されるということがあつていいのでしょうか。このままいけば、人間が住める所はなくなってしまいきます。人間は、目先の幸せばかり考えていいのでしょうか。い



日王山の自然



つまでも幸せに暮らせることを考えてほしいものです。

かんそう

田中 教育長 六年 浦田 慶さん

「自然と人間」自然をどう考えるのか、人間も自然の中の生物の仲間である。公害とは何か、産業発展のかけで出来たいろいろの「公害」を防ぐために、人間は昔のような原始人の生活に返れるのか、返れないとしてもプリーキがかけられるのかプルトニウム輸送は、まだ公害とは言えない。多くの人の反対があるのに、それをいれようとするのは、一方では、多くの人が原子力発電を必要と感じてその恩恵をうけているからではないのか。私も君と同じように言いたい「人間は目先の幸せばかり考えていいのでしょうか」幸せとは何でしょうか。公害のない社会「一体どうすれば・・・なくなるのでしょうか」



優秀賞

差別反対

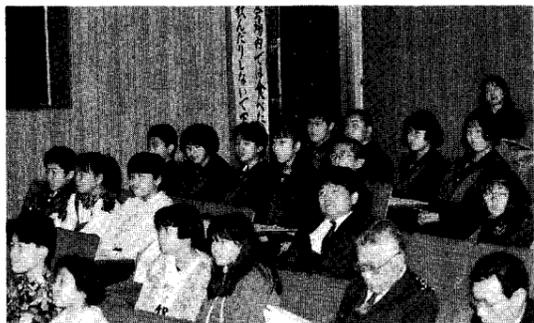
金田中 一年 中原 奈緒



一つお聞きいたします。「金田は本当に、差別のない町すばらしい町。」と云えるのでしょうか。ぜんぜんないとも言えません。残念ながら……。差別があるからなくすための「人権週間。」があるのだと私は思います。もし差別のない町すばらしい町だとしたら、人権週間などひつようないではありませんか。人権それは、一人ががんばってできることでは、ありま

せん。みんな力で力を合わせて、きずいていくものではないのでしょうか。私は今このように、いばつて「差別反対。」と云っています。私が、私もやはり差別などを少ししているのかもしれない。それに、私だけじゃなくみんないると思います。好きな人、きらいな人。「あの人は、好きだけど、あの人は、きらい。」というところは、生きていく中で、一人は、ぜったい出会うはず。ここでひとつ、例を出します。「私ナスキらいでもスイカは好き。」私もですが、これは、食物なのでなにも言いませんが、人間だとどうでしょう。人は、話すことができます。気持ちもあります。「私〇さんきらい。」と言った場合その人に聞こえた場合、言われた人は、傷つきます。言った人は、いいかもしれ

ません。それは、いわれた人の身になっていないからです。私が言った人だとしましきりするでしょう。しかし、言われた方ならば、傷つき、その人をうらむでしょう。言った方と言われた方の差はとてつもなくはげしいです。あなたは、どちらがいいですか。私は、言った方を選ぶでしょう。しかし、どちらがいいなんて、問題じゃなく、このようになことおこらぬようにしていくことの方がよっぽどいいと思います。それには協力しあい、そして、差別を反対するのです。



出番をまつ、発表者のみなさん



熱心に聞き入るみなさん

感想

田中 教育長

中学一年 中原 奈緒さん

差別反対についての意見ですが、それは君の言う通り「差別が現実にあるから、それをなくすための人権週間」と言えるでしょう。しかし、「差別」と「人権」と「好き嫌い」ということは、よく似ているように見えても違うことなのだということがはつきりさせておく必要があると思います。人はそれぞれ、物の見方、感じ方、考え方は違うので、それを言うことは差別でもなければ人権侵害でもありません。問題は、個人の造った原因ではないことを個人のこととして批判したり嫌ったりすることが「差別」であつて、これは賢い生活ではないこと、君の主張の通りでしょう。



町の木：くろがねもち

優秀賞

あいさつについて



金田中 一年 永末 美幸

私は、近所の人達との間には、あいさつがなくてはならないものだと思います。それは、あいさつをかわすことによって、おたがいに近所同志の交流を深め、いつも住み良い生活ができるのではないかと、思うからです。そして、そういう言葉をかけるだけで、相手の受ける感じもちがってくると思っています。私はいつも家族の中でも、朝も夜もあいさつを忘れません。近所の人に対してはそれと同じです。そして、気楽にあいさつすると、いつも笑顔で返ってきます。その時、私はとてもうれしく感じます。反対に、頭を下げてあいさつしてもあまり返事が返ってこないというときはだれでもいい気持ちはしないと思います。金田中では今、門に立って、あいさつ運動に取り組んでいるけれど、生徒会の人達があいさつをしても返事が返ってこない、あいさつをする人がいても、小さい声の人がほとんどだと思っています。私もおはようというあいさつは、一日のスタートとして、正しくしたいと思っています。たった一言のあいさつの言葉がたがいに心と心のふれ合いを高め、笑顔を見せてもらうのは、とてもいいことだと思います。あいさつをしても、いつも暗い人は、家庭の中でもそういった、あいさつがないこと

をよく感じとりまします。だから、みんながたがいにあいさつをすれば、今以上の明るい町、金田町になると思っています。



優秀賞

地球の人たち

金田中 一年 池長 博幸



僕のお兄ちゃん、とても優しいときもありますが、恐いときもあります。それはしかたがないと思います。それは人間がもっている感情だから。それは世界の人たちがみんなもっているものです。だから僕は黒人だからあつする白人だからこうするなんてことは、まちがっていると思います。それに自分はさべつされたことないからするのかもしれない。でも、考えると

感想

田中 教育長

「あいさつの言葉がたがいに心と心のふれ合いを高める」ということを発見したことは、たいへん大きな発見です。単に黙って頭を下げるのもそれはあいさつで、神様などには、そうしなすね。けれども、あいさつは、人

と人をつなぐことばであって、これは、人が人であるという証明なのです。人が動物と違うのも、「ことばを持つているから」です。この人間が与えられた権利を表現することが、あいさつでもあるわけです。君達の校門のあいさつ運動、それは、きっと将来の明るい金田町づくりの光となることでしょう。

分かる事だと僕は、思いました。自分がされるといやなのに人にしていいとは、どう考えても思う訳がありません。今、外国の警察の人たちまで、黒人だからかになに知らないけれど、あんなにけつたりたぐったりすることは無いと思います。

人によっては、悪い人たちがいます。人ごらしとかどうとういろいろいます。でも世界の人たちは人をお

ちよくったりしてひやかす人もいます。でもその人の気持ちを考えながら、やってほしいと思いた。地球の人たちは、色々います。足の早い人やおそい人がいますけど、それを、のろまといったり、言うのは、気がるでもその人はとてもきずくと思いた。たとえば、A君が「チビ」と言うとき、そうするとB君はおこってけんかになっしまいました。その言葉を言わないようにしたらけんかをしなくてよくなります。ぼくは、いま世界旅行をしたくなってきました。でも、いま争いごとが大きくなってきました。よくお父さんたちが、「また戦争しよらっ」と言いた。ぼくらは、「みんな、なかよくすればいいな」と思いた。でも、ぼくだっって、けんかをしたことがありた。

そのきっかけは、かならずあります。それは、やはり、人権を守ってやるとそうゆうけんか、あらしいはおこらないことと

思いた。 「世界のみんなが人権を守りあえる人々がふえるといいな」と思いた。



\*\*\*\*\*

感想

田中 教育長

中学一年 池長 博幸君

君の主張は、君と兄ちゃんとの関係からはじまって世界の中に住んでいる人類ぜんたい

に広がって人種差別をするとはいけないことだということと警察などによる、筋の通らない暴力を許してはならないということのようです。人には、それぞれの能力の違いもあるわけでそれを理由にして軽蔑することも、許されないことですね。

感想

田中 教育長

君の兄弟げんかの話を聞いて私は「うらやましいな」と思いた。それは、けんかのできる兄弟がいるからです。一人っ子では、けんかもできないので



優秀賞

兄弟げんか

金田中 一年 石井 学美

僕の兄弟はすぐけんかをし

とき、僕が見ている番組を弟がかえる時があります。その時は僕が弟の頭をなぐります。その時、弟もなぐってきます。それでけんかになるので

す。でも、しばらく立つと仲間おりにして思いた。とても不思議です。でもまたしばらくすると何かのきっかけでけんかになります。ふだんは仲がいいのにけんかをしだしたら止まらなくなりた。弟はけんかが弱いくせにすぐつかかってきます。そして僕が泣かします。そんな時お父さんが来て僕や弟に事情を聞いて僕が悪かったら僕をしかります。でも弟が悪かったらもちろん弟もちょっとしかられます。でも僕が又しかられます。僕はいつも考えます。どうしてお父さんは僕の方を多くしかるのだろうと。そして僕は、考えたすえ多

分これがお父さんが僕を弟たちより多くしかる理由だと分かりました。その理由はぼくが悪いと思いた。僕が悪いから弟たちもそれを見てまねをしていると思いた。そしてそれも僕がどこかでそれをまねして家に帰ってその様な態度をとり弟たちがまねをしたんだと思いた。だから僕が悪いと思いた。今思うとお父さんからは正しい事になっていては正気がします、僕は思いた。お父さんて偉大な人だと。今度からはそういう事でけんかはしないようにしたいです。

けんかによって、兄は兄として、弟は弟として、本当の「人間関係」ということがわかるのです。それに又、兄弟の事情を聞いて厳しくしかるお父さんも良いですね。父と子の人間関係、これも、決して他人ではわからない不思議な関係です。「愛」ということばがあります。このことばの本当の意味が、君のこういう家庭の中からゆっくりとわかってくるのに違いありません。

優秀賞

# 地球を見て

金田中 一年 廣内 舞



世界には、私たちのように、幸福なくらしをしていく人は地球を見てみたらそんなに私はないと思います。

ほかの国には、食べるものもなく苦しんでいる人はいっぱいいると思います。私がよくご飯などをのこすとお母さんがこういふときがときどきあります。「あんた、世界には食べれなくて苦しむような人がいるよ」私はそのときうるさいな一と思うことがよくあります。でも今考えてみると、本当

に世界には食べるものもなく苦しんでいる人がいるんだと思います。

食べるものもなく死んでいく人もいます。私がふとテレビを見るとこんなニュースがあつていました。私がよくわからないのでお父さんにそのニュースの内容を聞くと、食べるものもなく苦しんでいる人がゴミをあさってきたので、こんな人たちがまだたくさんいるので、その人たちを殺そうということでした。そしてその人は住む家もなく外で寝とまりをしていました。

私は、そんなことがかんがえられるのだろうかと思いましたが、地球を見てこんな身近にこんなことがあつていふことを知って私は少しこわくなくなりました。地球を見てみると地球人はいっぱいいるのだからまだまだそんな差別があると思いません。そんなのを聞くとみんな助け合つて生きていけばいい

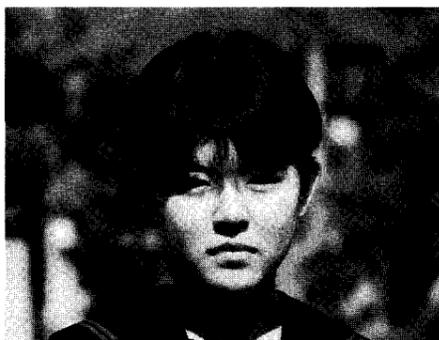
そんな私ですが、将来は生きがいを感じられる仕事につきたいと思つています。でも、どういう時に生きがいを感じられるのか、まだよくわかっていませんでした。この前、テレビに、カンボジアでボランティア活動をしている人が出ていました。その人は、「最初に、そこに住んでいる人達を見てびっくりした。日本人とは比べものにならない。目で助けてくれと訴えられているみたいだった。」と言つており、私には想像がつかないけど、同じ地球に住んでいて、何でこんなに生活が違ふのか信じられません。そして、ボランティア活動をしている人は言いました。「私が、カンボジアに来たときより、帰るときに子供たちが少しも元気になるにつれて、それだけで生きがいを感じられる。」と。

している人の話を聞いて思いました。人は、誰か他の人のために何かできたときに、大きな生きがいを感じられるのだと。私は、ボランティア活動をしている人のようになりたいです。今では、ボランティア活動をしている人のように、テレビに出ていた人のように、私の目標であります。そのために、いろいろな勉強をして、いろいろなことを学びながら、これからの人生を生きていきたいと思つています。そして、何よりも、貧しい人達を優しく包みこんであげられるような、広く、大きな心を持った人になれるように努力していきたいと思つています。



町民農園

私はときどきやさしい人とはどうゆう人なのか考えたりすることがあります。私達はたまに、みかけだけでやさしそうとか、やさしそうでやさしそうとか、人を判断した



か他の人のために何かできたときに大きな生きがいを感じられるのだ」ということを発見したのは実に驚くばかりです。それはご両親が十四年間あなたを育てられた立派な生活の一つの贈物であり、あなたは、その豊かな愛情を今後は

広く世界に向けてボランティアとして働くことによつて、他を生きかすことによつて自分の生きがいを見つけよう……というあなたの夢は必ず、二十一世紀には実現されるに違いありません。その日のために本当の勉強をして下さい。

## 感想

田中 教育長

中学一年 広内 舞さん  
君は、この「地球を見て……」と言っているが、これは、むしろ、食物がなくなつて死んでゆく苦しみの人の気持ちを表しているように思

ます。さて、人間が「生きて行くこと」と「幸福なくらし」ということは、はたして同じことでしょうか。君による報告ではテレビでゴミをあさる人を殺そうという人がいること、そして自分(あなた)は、今幸福な生活をしている……少なくとも「ゴミをあさつて殺される人」と「テレビを見て食べ物も十分あるあなたの幸福」とはどうつながるのでしょうか。「助けてあげれば……差別はなくなる」それで良いのでしょうか。

## 最優秀賞

### 私の夢

金田中 一年 金光 美樹



私は、今まで生きてきた十四年間で、生きがいを感じたことは、それほどありません。生きがいを感じたといつて覚えていふことは、もうだいたい前のことですが、電車に乗っていたら目の見えないお年寄りが乗ってきたので席をゆずったら、そのお年寄りは「すみません。」と「ありがとうございます。」を何度も言っておられました。

私は、その時、席をゆずつてよかったなと思ひ、少しだけ生きがいを感じたような気がしました。そんなときぐらいいしか生きがいを感じたことはありません。ただ、何となく十四年生きてきました。毎日同じように学校へ行き、勉強をしたり友達と遊んだりしています。

## 感想

田中 教育長

中学二年 金光 美樹さん  
すばらしく美しい君の発表を聞いて私は感動しました。中学二年のその若さで、「誰

か他の人のために何かできたときに大きな生きがいを感じられるのだ」ということを発見したのは実に驚くばかりです。それはご両親が十四年間あなたを育てられた立派な生活の一つの贈物であり、あなたは、その豊かな愛情を今後は

広く世界に向けてボランティアとして働くことによつて、他を生きかすことによつて自分の生きがいを見つけよう……というあなたの夢は必ず、二十一世紀には実現されるに違いありません。その日のために本当の勉強をして下さい。

## 優秀賞

### やさしさを

金田中 一年 平田 麻美

私はときどきやさしい人とはどうゆう人なのか考えたりすることがあります。私達はたまに、みかけだけでやさしそうとか、やさしそうでやさしそうとか、人を判断した

りすることがありますが、みかけだけでは分からない面がいくつもあると思います。みかけだけじゃなくてやっぱり一番大事なのは、その人の心の持ち方だと思ふからです。人それぞれいろいろな考えがあるけど、きっとみんな人から「やさしいね。」と言われるのは悪い気がしないと思ひます。私が思っているやさしさとは人に親切にしたり、人に対して役に立つ事をした

ん。」というコマーションを見て、私は、それはあるなと思ひました。実際、お年よりに席を譲るにしても、ゆずりたいという気持ちがあつても、それをはずかしがらずに勇気を出して実行しなければお年寄りの役にも立たないし、席を譲ることさえもできない自分が情けないと思ふだろうと思ひます。ほんのささいな事でもやさしくされた人はうれしと思ふし、やさしくした本人までもがうれしい気持ちになることはとてもいい事だと思ひます。日常生活の中で自分にでき

るさまざまなことがありま  
す。たとえば、人の手伝いを  
するのもやさしさだし、人の  
いやがる事を進んでするのも  
一つのやさしさなのではない  
でしょうか？  
高校生の人がテレビで言っ  
たのですが、お年よりに席  
を譲ろうと思って「どうぞ」と  
言ったのに対してお年より  
はしらん顔をされたそうです。  
その時高校生は恥ずかしく  
て、譲った席に座ることがで  
きず、最後まで立っていたそ  
うです。

何人かその高校生と同じよ  
うな経験をしたそうです。が、  
その時みんな恥ずかしくて、  
早くその譲った席に誰か座っ  
てほしかったと言っていました。  
た。

私もその高校生と同じよう  
なことになったらたぶん私も  
恥ずかしいと思ったと思いま  
す。もしそんなことがあった  
らもう二度と席を譲ったりす  
ることがなくなるかもしれま  
せん。

なぜなら、またあの時のよ  
うにいい事をしていないのに無  
視をされて、恥ずかしい思い  
をしたくないからです。  
でもやっぱり、たったのそ  
れだけで席を譲るのをやめた  
のではないかと思います。



母なる川「彦山川」にサケの放流

私は話を聞いて、人のやさ  
しさを受け入れることも大切  
だと感じました。  
自分がいつもやさしい気持  
ちでいたなら、自分だけでは  
なく、相手までやさしい気持  
ちにさせる事ができると思っ  
たので、私はいつでも、やさし  
い気持ちでいるようにしたい  
と思います。  
また、みなさんもいつもや  
さしい心で人に接してもらい  
たいと思います。

\*\*\*\*\*

### 感想

田中 教育長

中学二年 平田 麻美さん  
やさしさとは、人の心の問  
題であって、それは勇気のい  
ることであり、時には、まわ

### 優秀賞

## ゴミの問題について (金田町民の自覚)

金田中 二年 石見 夕太

人間の生長とは、まさにこ  
のことです。このことは、同  
時に君の心ばかりではなく、容  
姿もスタイルもすばらしく美  
しい女性になるに違いありま  
せん。  
こんな美しい心の人達がふ  
えたらこの町やこの世界がど  
んなに輝くことでしょう。

りの人から笑われるような恥  
ずかしさにも負けないことで  
あり……そして更に君の発  
見は「相手のやさしさを受け  
入れる」ことであり「相手ま  
でやさしい気持ちにさせる  
事」だということまで考えを  
深めていったことは、まった  
く驚くばかりです。



僕は、去年もこのゴミの事  
について作文に書きました。  
でも、今年もまた去年にひき  
続きゴミのことについて言お  
うと思ったかというところ、まだ  
この町はゴミが多く捨てられ

ているからです。  
登校中や下校中には、絶対  
ゴミが落ちています。これで  
は、将来の金田町はゴミだら  
けになってしまつて住みにく  
い町になってしまうのではな  
いかと思います、とてもいやな気  
分になってしまいました。  
みなさんもそう思いませんか。  
多分みなさんもういやな気  
持ちになると思います。  
だったらゴミを減らす努力  
をしなければなりません。  
みなさんはもう知っている  
と思いますが、同じ福岡県の  
北野町というところでポイ捨  
て罰金三万円という罰があり  
ます。  
僕はもしこの町でこんなこ

### 感想

田中 教育長

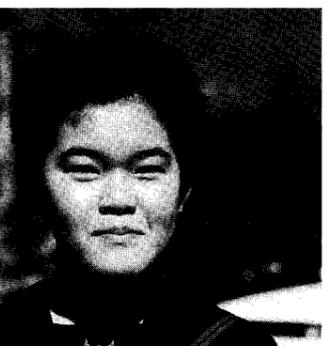
中学二年 石見 夕太君  
ゴミの問題について、君が  
去年に続いて今年も「町民の  
自覚によって」解決への努力  
をしようという主張はよくわ

かります。  
立派なことだと私も同感で  
す。しかし、はたして、住ん  
でいる人の自覚だけでゴミが  
なくなるのでしょうか。車の  
窓から捨てて走っていく町外  
の人、川の上流から流れてく  
る他地域からのゴミ等々はど  
うすればよいのでしょうか。  
ただ美化作業の日だけみん

### 優秀賞

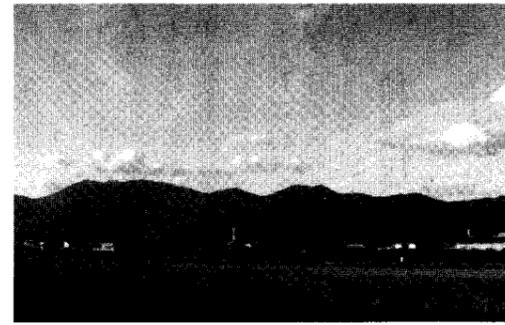
## 学校の規則について

金田中 二年 白石 陽子



私は、今年、生徒会の副会  
長に立候補しました。  
立会演説会の際、「規則  
規則にとらわれず、もっと楽  
しい学校にしていきたい。」と  
言いました。

「規則」というのは、学校の  
きまりで守らなければならない  
ことです。  
でも、どうして学校のきま  
りなんかできたのでしょうか。  
か。その原因は、生徒がだら  
しない格好や、中学生らしく  
ない行動をとったりするから  
だと思っています。  
学校の生徒全員がそんな格  
好をしてくると、やっぱり学  
校の規則もどんどん決つてく  
ると思います。だから、結局  
は私たち生徒が自分たちでき  
まりをふやしていつているの  
と同じだと思っています。  
例えば、くつ下の色、ス  
カートの長さ、ネクタイの結  
び方、髪型、髪結び方など  
いろんな決まりがあります  
が、こういう規則も今までの  
生徒によって、決まってきた  
ことだと思っています。  
今、金田中学校はとても落  
ちついていてと思います。で  
も、私はまだ服装などの違反  
が多いと思います。  
男子も女子も、今いろんな  
格好やいろんな事をしてみた  
いだろうと思います。  
けれど、今のようになつて  
とした学校のきまりなんかか  
守れないような、自分くらし  
はいいと思う人は大人になつ  
てもわがままになつてしま  
い、大変だと思っています。



のどかな 神崎田園風景

を持って下さい。  
そうするとこの町は一つも  
ゴミがなくなきれいな住みよ  
い町になっていくのだと思いま  
せん。  
この僕でも出来るのですか  
ら、みなさんも絶対に出来ま  
す。  
罰金などを取ってゴミを減  
らすよりも、まず自分がポイ  
捨てをしなかつたら、この町  
はゴミがなくなります。  
ゴミの問題はポイ捨てだけ  
ではありません。ほかにはま  
だ使えるものを捨てたりする  
ことがあります。  
みなさん考えてみて下さ  
い。まだ使えるものを捨てて  
はいませんか。  
年々そのゴミさえ置くとこ  
ろがなくなつてしまつてしま  
う。まだ使えるものは使って、使  
えないものはできるだけリサ  
イクルしたら、そのゴミの量  
も減っていくのではないでし  
ょうか。  
この事もポイ捨てと同じ  
く、「まだ使えるものは使っ  
た。」という気持ちで一人ひと

# 感想

田中 教育長

中学二年 白石陽子さん

と守って、勉強や運動をしつかりがんばっていいことと思います。そして、私たち金田中学校の生徒が、規則を守る心をもてば、これ以上規則をふやす必要ありません。心のもち方一つで、規則にとられない、もっと楽しい学校生活を送れるのではないのでしょうか。

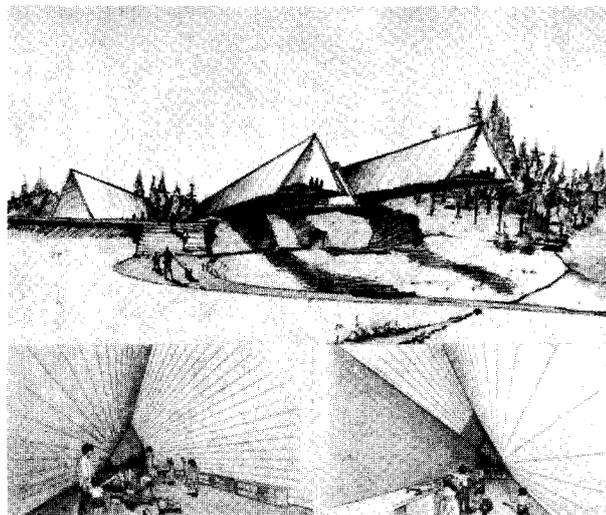


ふれあい塾イメージパース

\*\*\*\*\*

学校の規則(校則)について、本当に重要な提案をしていくすばらしい主張です。君がはじめに仮設として「規則にとられない……楽しい学校」という命題をあげて、それを一つ一つの事例をあげて考えを進め「規則を必要以上にふやすことはない……心の持ち方で楽しい学校生活を」という結論はりっぱだと思えます。このことがやがて、交通規則やたぐさんの法律。

国では憲法にいたるまでの規則の類と共に、人間が自分達の生命を守り維持するためにつくったものであり、それを守ることによって、じぶんも守られるものという意味を自覚することでしょう。



# 総評

金田町青少年育成町民会議主催の金田町少年の主張大会も早や六回目を迎えました。

この大会を始めた頃は、新聞テレビ等で報道された事件などを評論家的な第三者の立場での発表が多かったと思います。

しかし、回を重ねるたびに身近な自分の体験を題材にしての発表が多くなりました。

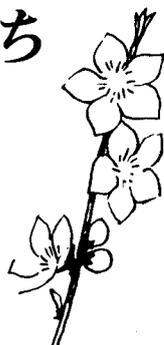
今回の主張大会においても、たくさんの環境問題が取り上げられ、道路に空きかんを捨てている、タバコの吸殻を捨てている、と主張していました。

いかげすまうか。ここでもう一歩踏み込んで、自分はこのような状況の中で何ができるのか、何をすればいいのかなど考えてみたいものですね。

いずれにしましても、私達大人が思う以上に、子ども達が『未来の金田町がどうあるべきか』を子ども目で見つかりと見つめていくことに驚きました。今年より来年と、一人で

も多くの人が子ども達とともに考えようではありませんか。今後とも青少年育成町民会議へのご理解とご支援をよろしくお願い致します。

金田町青少年育成  
町民会議  
会長 大井 半



## 住みつづけたいまち 住んでみたいまち

■まちづくりの合言葉(キーワード)

力 = 感動 (よろこびとやさしさ)

ナ = 仲良し (ふれあいと協調)

ダ = 大好き (ふるさと愛と自立)

私たちは、今親に育ててもらっています。私も、両親が一生懸命働いたお金で学校に行っています。それなのに、学校の少しのきまりが守れないと、親に申し訳ないと思います。だから、規則はいつもちゃんと守った方がいいと思います。私は、いつもだらしがない格好をしている人たちを見ると、「どうしてあんな格好をするのかなあ。ふつうの人は、誰もかっこいいなんて思っていない……かわいそう。」と心のうちで思います。うちの母も、「あんな格好しても全然かっこよくないのにな。あんな事するひまがあったら勉強した方がいいのにな。」と言います。こういう人たちだけではなくて、「ちょっとの服装違反をしている人達も、「かっこいいから、あの人がしているから私もまねしたい。」とやってしている事だと思いません。けれど、まわりの人はだれもかっこいい、なんて思っていない。それよりも、学校の規則をきちんと守って、ビジツとした服装をしている人の方が、私はずっとかっこいいと思います。大人になって、自分で働きます。学校では、学校のきまりをきちんと